令和 7 年 6 月 26 日提出

浜松市議会公明党 幸田恵里子 様

報 告 書

開催日	令和 7 年 6 月 20 日(金)
出張先	参議院議員会館
出張の理由	総務省事業の地域づくり事業協同組合についてレクチャー
参加者氏名	

【開催の顛末】

開催日時 令和7年6月20日(金)10:00~11:00
視察内容 地域づくり事業協同組合について
説明者 総務省地域力創造グループ地域自立支援課 富田慶一 課長補佐
〃 地域振興室第一・第二係 日比野理美 係長

【報 告】

本日、参議院議員会館にて総務省地域力創造グループ地域自立応援課から「地域づくり事業協働組合」制度のレクチャーをお願いした。

この事業は地方自治体で人口減少が著しい地域の中で、組合を形成し、企業と国・自治体が協同し若手人材を雇用し地域活性化に取り組む事業です。この事業に興味を持ったのは、大分県佐伯市で組合を立ち上げ、佐伯市民球団を創設し、まちおこしに取り組む事例を知ったからです。

佐伯市民球団は昨年 10 月に立ち上げ都市対抗野球を目指し活動を開始しています。

野球でまちおこしは私のライフワークにピッタリで、本市の中山間地域で設立を目指したいと考えています。

備考

（様式６）

旅　費　支　払　証　明　書

出張年月日	令和８年　１月　20日　～　令和８年　１月　20日
出張先（目的）	ANA インターコンチネンタルホテル東京（やらまいか交流会）

出張者氏名	松下正行	丸　英之		

旅　費　額　内　訳

項　目	金　額	備　考
交通費	３３，６８０円	詳細は下記および別紙添付
日　当	３，０００円	@　１，５００円×２人×１日
宿泊費	円	@　　円×　人×　泊
合　計	３６，６８０円	

金　額		百	拾	万	千	百	拾	円
			￥	３	６	６	８	０

上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。

令和８年　１月　29日

会　派　名　浜松市議会　公明党[redacted]

代　表　者　　幸田　恵里子[redacted]

（署名又は記名押印をお願いします。）

〈詳細〉

新幹線往復分　浜松駅⇔東京駅　32,960円（16,480円×２名分）

東京メトロ（往復）　新橋駅～溜池山王駅　720円（360円×２名分）

（様式６）

〈別紙　領収書添付欄　１〉

領　収　書

[redacted]　様

金額　　¥32,960円
（消費税等含う・10%）

但し、乗車券として

上記金額正に領収致しました

2026年 1月20日
東京地下鉄株式会社
登録番号：T8010001013811

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納付につき省略印

[redacted]

[redacted]

領収書

・ご利用ありがとうございます。
・この領収書は大切に保管してください。

お取引内容：きっぷ　　¥180※

上記金額を領収いたしました

※ 軽減税率対象

ご利用日時　2026年01月20日
時刻　16時41分

[redacted]

領収書

・ご利用ありがとうございます。
・この領収書は大切に保管してください。

お取引内容：きっぷ　　¥180※

上記金額を領収いたしました

※ 軽減税率対象

ご利用日時　2026年01月20日
時刻　20時19分

[redacted]

[redacted]

（様式８）

令和８年１月６日

会 派 名　浜松市議会　公明党
代 表 者　代表　幸田　惠里子　様

会 派 名　浜松市議会　公明党
氏　　名　丸　英之
（署名又は記名押印をしてください。）

出　張　届

下記により、政務活動のため、出張することになりましたので届け出ます。

記

１　出張者

松下　正行　　丸　英之

２　期間及び出張先

令和８年１月20日(火)　18：00～20：10

東京都港区（ANAインターコンチネンタルホテル東京）

３　目的

浜松やらまいか交流会参加者との意見交換

視察依頼書送付願

令和　年　月　日

浜松市議会議長　様

会　派　名
代表者氏名
（署名又は記名押印をしてください。）

上記のとおり、所属議員が政務活動のため、出張することになりましたので、視察先あての視察依頼書の送付をお願いします。

2026年1月26日提出

（あて先）　会派名　浜松市議会　公明党
代表　　幸田　恵里子

報　告　書

出張年月日	2026年1月20日(火)　～　2026年1月20日(火)18：00～20：10
出　張　先	ANAインターコンチネンタルホテル東京
出張の理由	浜松やらまいか交流会の参加者と意見交換
出　張　者 氏　名　印	松下正行

（出張の顛末）

1部　市長　市政報告会を広聴

2部　交流会　ブース、企業、やらまいか大使、やらまいかサポーターズクラブ会員など

参加者　国会議員（衆議院・参議院議員）
静岡県知事、静岡県議会議員、浜松市議会議員
浜松市やらまいか大使、省庁・企業関係者等
浜松サポーターズクラブ会員

ブース　浜松市各関係部署、企業・団体や合併20周年記念コーナーなどを含め20ブース

『やらまいか』とは、当市を象徴する言葉として『やらまいか』という方言があります。これは「やってみよう」「やろうじゃないか」を意味し、新しいことに果敢にチャレンジする精神を表します。陣内裕樹氏（浜松市フェロー）や時事通信社編集局[redacted]氏と意見交換して、情報交換させていただきました。

浜松市出身者や浜松にゆかりのある多くの方々と相互に交流をして情報・意見交換など認識を深めて今後の市政向上に資するよう、人材輩出や様々な地域交流で浜松市を発展できるよう努力してまいります。

（備考）

（様式11）

令和６年１月21日提出

（あて先）　会派名　浜松市議会　公明党
代表者　幸田　惠里子

報　告　書

出張年月日	令和　８年　１月　２０日　（火）
出　張　先	東京都　港区
出張の理由	浜松やらまいか交流会参加者との意見交換
出　張　者	丸　　英之

（出張の顛末）

１月２１日に午後６時から、ANA インターコンチネンタルホテル東京において開催された、浜松やらまいか交流会において、参加者と意見交換等を行った。主なやりとりは下記の通り

【浜松やらまいか交流会】

◆運営方法等の確認（現地確認）

・出展ＰＲブースについて、さまざまな市の事業、産業など、特徴をだしていることと、順番に紹介映像を行っている点は、参加者へ効果的なプロモーションができていると改めて感じた。新しくやらまいか大使に任命されたH&Aがアイドルユニットであることから、ミニコンサートが組み込まれ、若い世代に発信力が強化され、関心が広がることに期待がもてた。

◆参加者からの意見聴取等

・デジタル庁　島山　高典氏

本市が進めている、マイナンバーカード、マイナ保険証、マイナ救急について、私が、議会質問を通し、大きく進めていることをお話するとともに、国としても、しっかりと、情報発信し、情報漏洩などはないことをしっかりと認識して進めていただく等の提案をいただいた。今後も取り組んでいくことをお約束し、国からの情報発信を強化していただきたいことを要望した。

・やらまいか大使　杉浦　大毅氏

本市の観光に、数年前もご協力いただいたことから、バリアフリーを積極的にとりいれることにより、障がいのあるなしに関わらず、インクルーシブな都市をめざすこと、また、車いすソフトボールの普及啓発をすすめていることをお話しし、アドバイスをいただいた。

・ヤマシン建設工業 [redacted]氏（在京企業関係者）

本市が進めている、遠州灘海浜公園およびスポーツ施設改修等について、また、

（様式11）

公共交通について、遠州鉄道と小田急鉄道の提携関係などを利用して、支払い機能の拡充等も進めていくべきことなどの提案をいただいた。また、豊橋他の事例を紹介され、スポーツ施設等の建設、改修等についてもさまざまな意見提案を紹介され、現在、本市の状況などをお話しし、今後も検討させていただくとした。

（所感）

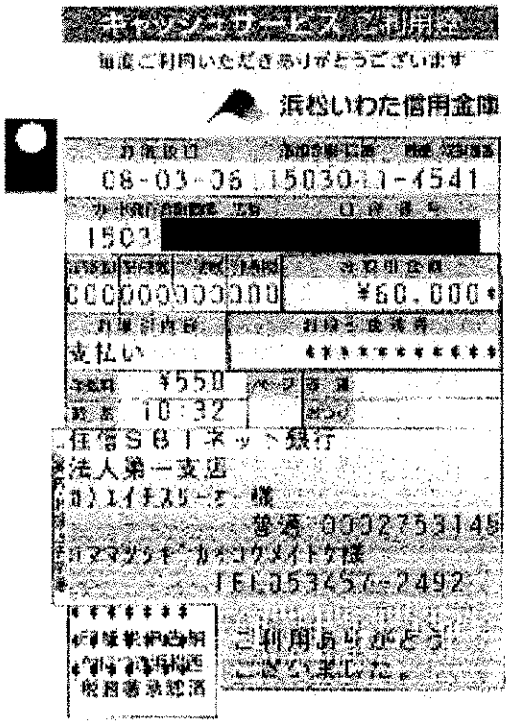
- 市長も３年目となり、市政報告も特筆すべき点に絞っておこなったことは、聴取者にはわかりやすく伝わったと思う。
- 食材紹介などで、浜松のパワーフード「でしこ」をあたらしく紹介できたことは、ブランド力アップに繋がったと感じた。残念ながら、すぐに完売し、食にありつけなかったのは残念であった。浜松に帰り、地元で売り上げに貢献することにした。
- 建設業関係者も多数参加していたこともあり、現在、本市の課題である施設老朽化や美術館、博物館、教育施設等、道の駅やスポーツ施設の新設、改修、複合化について、広く意見要望をいただき、全体のロードマップを作成し、全体の見える化をどのようにしていくのか、当局へ伝え、議会質問や委員会討議に活かしていきたい。
- 公共交通事業については、路面電車（ＬＲＴ、自動運転）などの要望をいただいたため、本市の現状を把握するとともに、他都市の先進事例を調査していきたい。引き続き、グリーンスローモビリティを提案していくことにする。
-

（様式7）

支　払　証　明　書

		百	拾	万	千	百	拾	円
金　額			¥	6	0	5	5	0

但し　　セミナー資料・データ代　　として



支払先　(株)Ｈ３０

受　講　料　　６０，０００円

振込手数料　　５５０円

合　計　　６０，５５０円

※別添、領収書有り

上記の金額を政務活動費として支払うことを証明します。

令和８年　３月　６日

会　派　名　　浜松市議会　公[redacted]

代　表　者　　[redacted]

領収証

2026 年 3 月 6 日

浜松市議会 公明党 様

★ ¥60,000

但 川本先生 子育て支援の課題
川本先生 インフラ老朽化の課題
伊関先生 必ず成果が出る質問の取り上げ方
人口減少特別フォーラム

資料・データ代として
上記正に領収いたしました

地方議員研究会
〒221-0042
神奈川県横浜市神奈川区浦
TEL 050-1089-9835

ご希望の講座にチェック☑を入れてください。 1講座[illegible]円です。

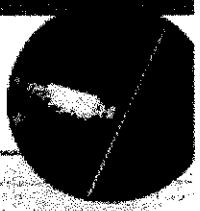
人気セミナー 動画データとレジュメ販売

こんなお悩みありませんか？

- 交通費がもったいない
- あのセミナーを受けそびれてしまった
- 次の議会で質問したいのにタイミングが合わない

1講座 15,000円(税込)

USBメモリにいれて郵送いたします



議会の研修用や、会派でも
お買い求めいただいております



消滅か再生か——自治体の未来を左右する4大課題

川本 達志 / かわもと たつし　元・甘日市市副市長

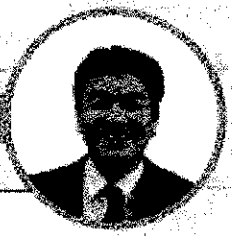
☐ **人口減少の課題**
人口減少 — あなたの町が"消滅"する日
- 【人口減少の現実】"出生率"と"流出率"のデータを読む
- 【若者の流出を防ぐ】自治体が取り組む"人が残る"政策
- 【コンパクトシティ戦略】成功する都市と失敗する都市の違
- 【課題の本質】「減少」ではなく「喪失」をどうつくるか

☑ **子育て支援の課題**
子どもが増えない町 — その理由を知っていますか？
- 【若年層の本音】「この町で子どもを育てたくない」理由
- 【待機児童・保育士不足】現場の声をどう政策に反映するか
- 【成功事例】子育て支援が評価された自治体の取り組み
- 【財政と両立】"箱物のない"子育て支援政策の設計法

☐ **持続可能な財政の課題**
破綻寸前？あなたの自治体は持続可能か
- 【財政のリアル】財政がわからなくなる理由と本質
- 【国の支援に頼るな】地方自治体の自立財政への道
- 【財政危機事例】全国の財政危機とその実態
- 【明日の議会で使える】"財政質問"の具体例を徹底解説

☑ **インフラ老朽化の課題**
インフラ崩壊寸前 — その時、あなたの街は守れるか？
- 【インフラの危機】直視されている"老朽化リスク"
- 【予算がない！】限られた財源でインフラを維持する方法
- 【成功事例】インフラ再生に成功した自治体の共通点
- 【政策力を鍛える】議員が知るべきインフラ整備の基礎

自治体病院関連質問で地域の医療を守る特別研修



伊関 友伸 / いせき ともとし　横浜市立大学名誉教授

☐ **自治体病院と地方財政の基礎**
- 病院収支と地域の医療費
- 病院の統合再編を行うためには何が必要か
- 導入後と交付税制度の関係
- 毎年拡充されてきた病院事業に係る地方交付税措置新旧
- 役所の不始末により交付税を失った事例紹介
- 病院の統合再編と両輪する地域医
- ローコスト病院と、費用抑制手法

☑ **必ず成果が出る質問の取り上げ方**
- 指摘するポイント事前の資料の集方
- 各自治体の財源等様状況の解説
- DPCの理解と収益改善
- 市長が絶賛したある病院のDPCの状況
- 参加者がセミナーを受けてした質問実例の紹介
- 質問1発でできる効果的な収益改善
- 質問により病院を増収させる秘訣

☐ **参加自治体病院の現状把握**
- 病院のお財布事情をまず有限
- 地方公営企業年鑑の見方
- 予防も現金と一時借入金も要注意
- 病床利用率や病院の種類
- 病院統合や手当の比較と強状
- 初期研修マッチング状況
- 医師代表払い戦略と診療方改革

☐ **病院改革から病院経営強化へ**
- 病床体制の充実と各地の医師確保策
- 診療報酬改定の最新版の理解
- 厚生労働省資料から学ぶ地域包括医療体制
- 時代遅れの病床管理規制病で大幅減収の危機
- 病院看事業で病院でアドバイザー就業が可能
- 不祥事によって病院幹部が解職した事例
- 人口減少社会での生き残り策

人口減少特別フォーラム

「自治体経営の真実 × 議会質問の極意　副市長だから語れる裏側」



元・甘日市市副市長
川本 達志
かわもと たつし



現・甘日市副市長
元・横浜市副市長
吉田 眞人
よしだ まさと



現・甘日市副市長
市川 克美
いちかわ かつみ

☑

I. 自治体経営のリアル
- 財政・人事・政策運営の意思決定プロセス
- 人口減少時代に直面する"現実課題"とは
- 甘日市・富蔵川・和泉、三つの顔ぞれの経験比較

II. 役所の内情と現場のリアル
- 市長と議会に板挟みになる副市長の役割
- 幹部職員との駆け引き、決裁の裏の裏
- 職員労の思いと課題・課題との関わり

III. 議会質問の極意
- 役所が"動く"と感じた質問、逆にかわされた質問
- 記憶にある質問の場面と残念な質問の紹介
- 「効く質問・効かない質問」の徹底解
- 議員活動に直結する質問スキル



元市職員が明かす！議員には見えない福祉行政の裏側

柴田 知成 / しばた ともなり　元寝屋川市職員

☐ **役所の中から見た地域福祉のリアル**
議員が知らない"職員の論理"と政策形成の流れ

- なぜ福祉施策はなかなか広がらないのか？市所内部の意思決定プロセス
- 現場職と管理職温度の差
- 住民意見が施策に反映されるまでの道筋
- 職員採用が職員になれる"効果と限界"
- 議員がチェックすべき資料とタイミング

☐ **介護保険と地域包括ケアを動かす仕組み**

- 介護保険制度の基礎：給付と負担の均衡をどう見ているか
- 包括支援センターの役割と現場の課題
- 医療・介護・福祉の連携を阻む"縦割りの壁"
- 予算要求から事業実施までの流れ
- 議員が押さえるべき"制度の仕組み"と"現場の実情"

昭和の議会から令和の議会へ



宮本 正一 / みやもと しょういち　元 寝屋川市議会議長、日本公共経営研究所代表

☐ **議会・議員の未来**

- 「議員いらない？」人口減少で問われる議会の存在意義
- 定数・報酬を削って改革？議会や本来の役割とは
- AI時代、議員の役割は意思決定と合意形成に回帰する
- 若手・女性不在で代表性崩壊？議会運営の不思議ルール
- 二元代表制の勘違い？市長と議会の関わりと各地の事例

☐ **地域福祉の未来（認知症・介護）**

- 2040年000万人時代――見守り・孤独・事故をどう減らすか
- 介護保険の持続可能性――負担増とサービス縮小、自治体の打ち手
- 包括高齢者の独立先を探す――地域の"目"を劣化にする
- 現場に押し付けない仕組み――在宅・施設・中間支援の再配置
- 地域包括ケアの実態――机上から現場へ、KPIで回す運用術

☐ **治水・防災減災の未来**

- 「想定外」が日常になる時代――水害・土砂災害の新判断
- ハザードマップを"動ける情報"に更新的に我が街を見る
- 命を守る治水対策・投資の順番――堤防？内水？避水？費用対効果で決める
- 防災減災で住民を守る――避難・垂直避難・要配慮者対策
- ドローン・AIアプリの使いどころ――テクノロジーの限界と現実解

☐ **学校統廃合の未来**

- 児童数激減で起こる現実――"和の灯"をどう残すか
- 通学時間と安全のトレードオフ――距離、スクールバス、見守り網
- 統廃合で教育の質は上がるのか――学級規模・教員配置・部活
- 学校活用の新たパターン――地域・福祉・農業・観光への転用
- 議員時代に経験した統廃合の事例と後悔について

お申込み後、一両日中に事務局より受講確認メールを送信いたします。

メール内容に従い、事前に銀行口座へ受講料をお振込みください。
ご入金の確認が取れ次第お席の確保とさせていただきます。

メール申し込み
chihogiken@h3o.works

FAX申し込み
050-6875-7448
該当講座をチェックし、下記お申込事項記のうえお送りください。

お名前	フリガナ　シバタ　トモナリ 柴田　智成	貴議会名	浜松市（ 期目）
電話番号	(053)　457　－2492	FAX番号	(053)　457　－2493
メールアドレス	[redacted]		
	※領収証はメールにて送付致します。		
領収書のご宛名	浜松市議会 公明党		
郵送先住所	〒 430　－　8652 浜松市中区元城町103-2 浜松市役所 7F 公明党 ※ご指定がない場合は議会事務局宛にお送りします。		
申し込み合計	15,000円（チェックボックス1つ分）	× 4 講座 ＝	60,000 円

受講料

■ **1講座15,000円**（税込）

①チェックボックス1つにつき15,000円です。
受講料は受講確認メールに従って事前お振込みをお願いします。

お問合せ　地方議員問題研究会

TEL 050-1089-9835　FAX 050-6875-7448

[redacted]

住所　〒221-0042
神奈川県横浜市神奈川区浦島町362-28

令和８年3月20日(金)

オンラインセミナー報告書
～子育て支援の課題～

報告者　黒田　豊

第1章では、なぜ子どもは増えないのかとのテーマで解説がされる。
国の子育て支援政策の全体構造を解説。

ここ30年子育て支援策を行なっているが、子どもは減り続けるばかりで、これまでの子育て施策は誤っていたのではないかと。

子育ての本当の目的は、人口を増やすためではなく、住み続けられる自治体を作ることではないか。出生数を成果目標にするのではなく、定住・満足度・転出抑制を目標にするのではないか、国の子育て施策によるのではなく、独自・主体性をもって地域の魅力づくりによるものでなければ駄目であるということが、前半の結論であった。

第2章では、国の子育て支援の変化というテーマで解説。
特徴として①国の子育て政策は「量」だけでなく「構造」が変わった②給付はライフステージ全体を覆う設計になった③財源は社会保険方式と大きく転換したということで、少子化対策を「出生数対策」から「不安低減政策」へ再定義され、妊娠から就労まで切れ目ない支援を制度パッケージ化、されには司令塔はこども家庭庁で内閣府と厚生労働省が連携を図り、将来不安そのものを減らす政策が必要と判断されるようになってきた。

第3章では自治体の現場で何が起きているか一国制度と現実の「ズレ」をどう見抜くかーとのテーマで解説。

議会の一般質問のあまさ「踏み込める議員」と「踏み込めない議員」の違いも開設され、議員として、現場と制度・仕組みを知っていかねば踏み込んだ質問もできず、執行部の答弁も抽象論に終わってしまうなど、具体的なアドバイスもある。

特に、保育所の待機児童についての解説では、執行部の待機児童解消の考えと現実の乖離についての解説は大変参考になり、浜松市の現状を知ればないといけないと痛感する。

第4章では、自治体は何を選び、なにを諦めるか一少子高齢化時代の子育て支援の意思決定—のテーマで解説。

子育て支援は「やるか、やらなか」ではなく「どこまでやり、どこから、やらないか」を決める政策であると。
例えば、

対象は、誰を優先するか、それは0歳児から2歳児と保護者。

時期については、いつの支援を重くするか、それは、妊娠期から2歳児まで。その理由は、この時期が核家族化の進展で、心理的不安が最大な時期であり、保育ニーズも最大で、母親のストレスがピーク。そして、この2年間を安心して過ごせることが、住み続けられるための最低の条件となる。

方法は、現金かサービス化は、サービスでその理由は、継続的安心がうまれ、「住んで良かった」はサービスで生まれる。

水準は、薄く広くか厚く限定か、については、限定して厚くということで、ひとり親、移住者、共働きなどであった。

最後に、基本的な考えとして、子育て支援は、将来への投資という基本的価値観の共有であり、人口増を目的にしない、子育て支援は、地域の「住みやすさ・魅力」の象徴的な政策分野、そして、住民満足度向上・若者層の定住促進・地域の持続可能性確保のためには不可欠の政策であるということであった。

大変、勉強になったセミナーであった。

令和8年3月23日(月)

オンラインセミナー
～インフラ崩壊寸前～
―その時、あなたのまちを守れるか―

報告者　黒田　豊

今回のセミナーは、(1)インフラの見過ごされている老朽化リスク、(2)限られた財源でインフラを維持する方法、(3)議員が知るべきインフラ整備の基礎という流れで、セミナーが進んだ。

(1) インフラの見過ごされている老朽化リスクでは、まず、建設後50年以上経過する社会資本の割合という問題から、土木インフラは2040年代に更新が余儀なくされ、多くのインフラが老朽化しており、維持管理や更新が求められるということで、笹子トンネル崩壊事故や八潮市下水道管破裂事故が紹介された。

(2) 限られた財源でインフラを維持する方法では、削減は努力論ではなく前提条件であるとの説明から入り、例として、公共施設延床面積30万㎡で更新単価40万円／㎡とすると、更新総額は 1,200 億円となるが、年間投資余力が 10 億円で、それが 30 年だとすると計 300 億円しかならない。

そうすると、更新可能率は25%となり、残り75%は更新しない前提で意思決定せざるを得ないという結論となってしまうと言うショッキングな数字が示された。

その後、公共施設等総合管理計画の話となり、その策定理由として、老朽化の進行、財政負担の増加懸念、非効率な施設配置の是正ということで、その目指すところとして、施設の最適化、コストの「見える化」と削減、持続可能な公共サービスの確保であるという説明があった。

集約化・複合化のための地方債の説明もあり、より理解が深まった。

(3) 議員が知るべきインフラ整備の基礎というところでは、「修繕か更新か廃止か」の意思決定を議会が問われる時代であるということで、議員が知るべきインフラ整備の基礎ということに話が及んだ。

インフラ整備手順と意思決定フローで考えると、対策の検討(修繕・建て替え・総合)から財源の計画(一般財源充当可能額、有利な(交付税措置のある)地方債の活用、債務負担行為)そして、市民への説明と合意の形成は議会による意思形成であるとの説明があった。

最後に、インフラ再生に成功するための共通点として、何をやめたか(廃止・除却)何を残したか(機能)財政的に何が軽くなったかということで

1. 現状把握と課題の「見える化」を徹底ということでは
   保有施設の施設カルテ(建設年度、劣化状況、利用状況、維持管理コスト)などを整備
2. 庁内横断的な体制の構築では
   財政・総務・各施設所管課・企画課などが連携する庁内推進チームを設置。計画策定後もモニタリング・改訂を行う組織体制を継続。必要に応じて、外部の専門家(PFI、建築、都市計画)と連携。
3. 市民との合意形成・情報公開を丁寧に実施では
   公共施設の「統廃合」や「有料化」は住民に不安を与えるため、地区別説明会、ワークショップ、パブリックコメントなどを丁寧に重ね、合意形成のプロセスを重視。若者や子育て世代、商業者など多様な意見を収集。
4. 数値目標とPDCAサイクルの構築では
   「延床面積を20年で20%削減」などの定量的目標を設定。毎年または隔年で進捗評価を実施し、計画の見直しを行う。後続計画への更新を早期に実行する自治体も。

   というような話をされセミナーが終了した。
   インフラ老朽化の課題に特化したセミナーを始めて拝聴したが、大変勉強になったオンラインセミナーであった。

令和８年3月24日(火)

オンラインセミナー報告書
～病院関連質問で地域の医療を守る特別研修～

報告者　黒田　豊

今回のセミナーは、自治体病院対策が主題であり、大変、専門性の高い内容で、一度視聴するだけでは理解しがたい内容であった。

しかし、ポイントは、いかにして診療報酬加算を積み上げるかを指南していただいた内容であり、自分のものにすると今後の議会活動の大きな力になるセミナーであるので、今後も複数回視聴し、理解を深めてまいりたい。

いずれにしても、きちんと勉強して的確な質問をすると数千万円から数億円の経営改善が図られるのが自治体病院経営であると。

地方自治体の中で、このような分野はなく、今後も、勉強を重ね良い成果を抱いていきたいと感じた次第である。

令和８年3月26日(木)

オンラインセミナー報告書
～人口減少フォーラム～自治体経営の真実と議会質問の極意

報告者　黒田　豊

今回は、三名の元副市長がパネラーとなってのシンポジウムの形で進められた。
廿日市市・寝屋川市・和泉市三名の元副市長である。

今回のセミナーは、

・自治体経営の「裏側」の意思決定のプロセスを知る。
・副市長から見た「議会」「議員」のリアルを共有する。
・質問の質を一段引き上げるヒントを持ち帰る。

以上が主題として、冒頭示された。

セッションⅠでは、執行部はどのようにして政策を決めているのかということで、予算編成の基本プロセスの説明がある。また、議会の議会質問に対する執行部の着目点は同じで、議会からの要求においては、問題をはらんだ現状の確認や課題の明確化、事業内容の精査そして効果の検証が行われているようである。

また、財政の意思決定のプロセスにおいて予算編成、投資判断に話がおよび予算編成では予算要求を切る作業等により「やる」「やめる」の線引きと政治判断がなされるということであった。

次に、人口減少時代の経営課題として財政では税減収・扶助増・インフラ更新費などの三重苦があり、人材においては、若手採用難・中堅層不足・プレイングマネージャー化が課題であると。そして、ここでは、副市長が最も悩み・葛藤したポイントが述べられた。

セッションⅡでは、市長と議会の間に立つ副市長のリアルということが中心に進む。市長と議会の間に立つ、市長との距離感・信頼関係、幹部職員との駆け引き、決済の舞台裏に話が及び、それぞれに興味深い議論が続いた。

役所の上手な使い方として、筋のいい行政職員をつかみ、うまく使うことで、昭和なズブズブではなく、令和のおだやかな関係性が良いということであった。

職員から見た議会・議員増として、「怖い議員」ではなく「信頼される議員」が重要で職員が本音で相談できる関係を築くべきとは、納得できる議論であった。

セッションⅢは議会質問の極意ということで、我々にとっては、主題のセッションである。

役所が「効く」と感じる質問・逆にかわされる質問の共通点・質問の質を変える具体的な質問にはなしが及ぶ。

執行部が唸る質問を示され、
・動機・課題・課題解決と施策との整合性
・アウトプットとアウトカムの整合性
・総合計画・施政方針・基本計画のロジックツリーとの整合性
・課題解決と予算、リソース、体制、スケジュールとの整合性でロジックが理解され、
執行事務が理解されているということであった。
効く質問の条件として、
・目的・ゴールが明確である。
・データと現場の声の両方を踏まえている
・代替案・選択肢を示しながら問う
かわされる質問の典型パターンとして
・感情論のみで、具体的なデータが乏しい
・Yes/ No だけを迫る追求型一辺倒
・行政裁量を理解していない問い方
残念な質問の実例
・テーマは重要だが、問い方が惜しい
・パフォーマンスに偏りすぎた質問
・職員のモチベーションを下げてしまった質問
効く質問・効かない質問の境界線
・行政の裁量領域と政策判断領域の見極め
・財源・優先順位を踏まえた質問かどうか
・現場の困りごとに説毒しているか
などが示され、これは勉強になった。
最後に、残念な質問・答弁とならないためにと
・オチのある段階的な質問は行政の評価が高い
・質問の本質を(何なのか)持っておく
・事実や数字を聞くだけの質問はもったいない
・思い込みを避け、感情的ならぬように
・言葉を大切に。ハラスメントに注意
・過去の議事録をチェックしておく
・住民に寄り添うのが基本ながらより過ぎない
・安易な受け売り(他自治体事例)は避ける
・単なる解説にならないように
・ライフワーク(一点突破)は強み
ということで、ここまで、我々、議員に対して執行部からの発言に初めて触れ、目からウロコがはがれる思いであり、重要なセミナーであった。

（様式７）

支　払　証　明　書

		百	拾	万	千	百	拾	円
金　額			¥	2	0	5	5	0

但し　　セミナー受講料　3/14分　　として



支払先　(株)H３０

受　講　料　　２０，０００円

振込手数料　　５５０円

合　計　　２０，５５０円

※別添、領収書有り

上記の金額を政務活動費として支払うことを証明します。

令和８年　３月　６日

会　派　名　　浜松市議会　公[redacted]

代　表　者　　幸田　恵里子[redacted]

領収証

2026 年 3 月 6 日

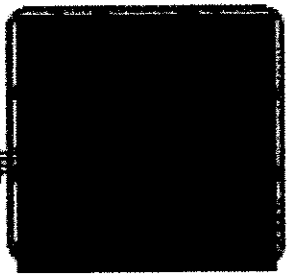
浜松市議会 公明党 様

★ ¥20,000

但 2026/3/14 杉本先生【名古屋】決算カードでわかる！自治体財政"超"入門

研修会受講代として
上記正に領収いたしました

地方議員研究会
〒221-0042
神奈川県横浜市神奈川区浦
TEL 050-1089-9835



70

動画郵送
サービス無し

＼決算カードでわかる！／
自治体財政"超"入門

名古屋 3/14(土)
京都 3/15(日)
博多 3/20(金)
東京 3/29(日)

10:00 ▶ 16:00

- 決算カードは"自治体の健康診断表"――まず最初に見るポイント
- 歳入の全体像――地方税・交付税・国庫支出金・地方債の役割
- 歳出の全体像――目的別・性質別で「使い道」を読む
- 収支の基本――形式収支／実質収支／単年度収支の違い
- 基金の見方――貯金が増えているのか、崩しているのか
- 地方債の見方――借金の"量"より内容の把握
- 健全化判断比率の入口――早期警戒のサインをつかむ
- 財政危機や破綻にならないポイント見えない"違和感"を見抜く
- 議会が押さえるべきチェックポイント
- 財政危機は市長の責任ではなく議会の責任。議会の仕事とはなにか？



講師 地方議員研究会事務局長
杉本 康介
すぎもと こうすけ

1980年、大阪に生まれ。
大阪市立大学大学院修了。行政学や自治体と市場原理について研究。国家公務員を10年勤務後、全国の自治体を対象に議会改革や財政について講演、地方議員研究会設立に携わり、設立当初から各セミナーの企画立案、講師の依頼などセミナー運営すべての責任者。
また過去のセミナーの各会場で休み時間に試験やBESASミニ講座をしている関西弁のスタッフ。

1日講座
20000円

友の会 会員 特別価格
1000円

お申込み後、一両日中に事務局より受講確認メールを送信いたします。

メール内容に従い、事前に銀行口座へお振込みをお願いいたします。
ご入金の確認が取れ次第、受講のご案内をさせていただきます。

メール申し込み

chihogiken@h3o.works

FAX申し込み

申込書に必要事項を明記し、
参加される講座をお選びいただき、☑チェックを入れて
FAXで050-6875-7448宛にお送りください。

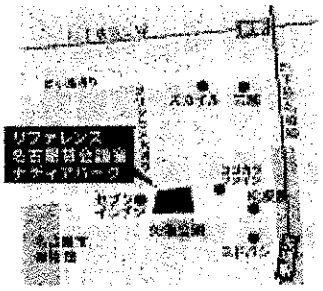
時間・講座内容 ＼ 開催場所/開催日	名古屋 3.14(木)	京都 3.15(金)	博多 3.20(木)	東京 3.29(金)
10:00 ▸ 16:00 **決算カードでわかる！自治体財政"超"入門**	☑	☐	☐	☐

開場時間は9時30分からになります。お時間前の来場は入室ができないことがありますのでご注意ください。

お名前	フリガナ ヒラダ ユウカ 平田 葉	貴議会名	浜松市議会公明党
電話番号	053) 457 -2492	FAX番号	053) 457 -2493
メールアドレス	[redacted]		
	※領収証はセミナー終了後、メールにて送付致します。		
領収書のご宛名	浜松市議会公明党		

名古屋

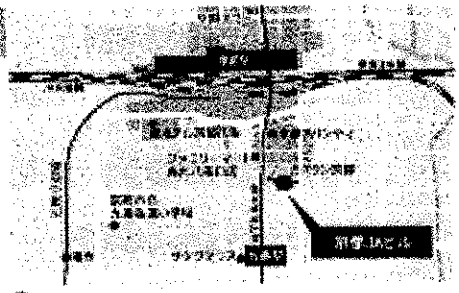
会場
リファレンス 名古屋貸会議室 ナディアパーク9F
〒460-0004 名古屋市中区新3-15-1
ナディアパーク ビジネスセンタービル9階



地下鉄鶴舞線「浅間町」駅3番出口より 徒歩7分
地下鉄名城線「矢場町」駅6番出口より 徒歩5分

京都

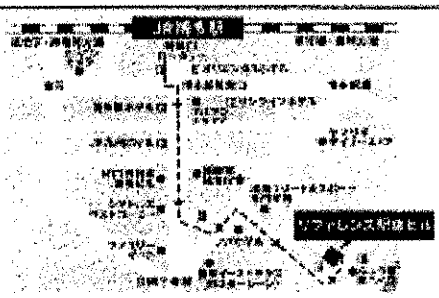
会場
京都JAビル
〒600-8565
京都市南区東九条西山王町1



JR京都駅八条口 徒歩5分
地下鉄烏丸線「九条」駅2番出口 徒歩5分
九条駅 北入口 徒歩4分

博多

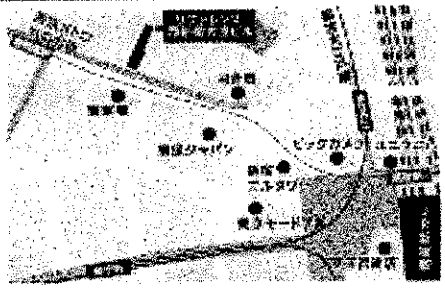
会場
リファレンス 駅東ビル
〒812-0013
福岡市博多区博多駅東1丁目15-14



博多駅東口より 徒歩4分
博多イーストテラス（1Fスターレーン）方向へ向かい
「アパホテル」向かい合わ
白色ガラス張りのビル（1階ユインバーチング）

東京

会場
リファレンス 西新宿大京ビル
〒160-0023
東京都新宿区西新宿1丁目21-3



東京メトロ丸の内線「西新宿」駅[1番]出口より 徒歩1分
都営大江戸線「新宿西口」駅[D4番]出口より 徒歩8分

受講料

■ 1日通し 20000円(税込) / 友の会 会員は 特別価格 1000円(税込)

①キャンセルは7日前までのご連絡をお願いいたします。
受講料は受講確認メールに従って事前お振込みをお願いします。

お問合せ 地方議員政策研究会

TEL 050-1089-9835 FAX 050-6875-7448

[redacted]

（様式6）

旅費支払証明書

出張年月日	令和8年 3月 14日 ～ 令和8年 3月 14日
出張先（目的）	名古屋市（自治体財政に関するセミナーに参加するため）
出張者氏名	黒田 豊

旅費額内訳

項目	金額	備考
交通費	9，240円	詳細は下記参照
日当	1，500円	@ 1，500円×1人×1日
宿泊費	0円	@ 14，800円×人×日
お土産代	0円	
合計	10，740円	

金額		百	拾	万	千	百	拾	円
			¥	1	0	7	4	0

上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。

令和8年 3月 18日

会派名 浜松市議会 公明[redacted]

代表者 幸田 恵里子[redacted]

（署名又は記名[redacted]ください。）

〈詳細〉

新幹線指定席（往復） 浜松駅 ⇔ 名古屋駅 8,100円

地下鉄 名古屋駅 ↔ 矢場町駅 480円（片道 240円）

遠鉄バス 新橋町～浜松駅 330円

浜松駅～新橋町 330円

（様式６）

<別紙　領収書添付欄　１>

[redacted]

領　収　書

浜松市議会公明党　様

金額　¥8,[redacted]0円
（消費税等[redacted]・10%）

但し、[redacted]として

上記金額正に領収いたしました

[redacted]
東海信用金庫[redacted]
登録番号：T[redacted]

ご利用いただきましてありがとうございます

[redacted]
政治資金規正法
第12条の名古屋中村
税務署承認済

収入印紙

[redacted]

（様式８）

令和８年３月９日

会 派 名　浜松市議会　公明党
代 表 者　代表　幸田　慕里子　　様

会 派 名　浜松市議会　公明党
氏　　名　　黒田　豊　[redacted]
（署名又は記名押印をしてください。）

出　張　届

下記により、政務活動のため、出張することになりましたので届け出ます。

記

１　出張者

黒田　豊

２　期間及び出張先

令和８年３月 14 日(土)

名古屋市

３　目的

自治体財政に関するセミナーに参加の為

視察依頼書送付願

令和　年　月　日

浜松市議会議長　様

会　派　名
代表者氏名
（署名又は記名押印をしてください。）

上記のとおり、所属議員が政務活動のため、出張することになりましたので、視察先あての視察依頼書の送付をお願いします。

令和 8 年 3 月 16 日提出

浜松市議会公明党　幸田惠里子　様

報　告　書

出張日	令和 8 年 3 月 14 日（土）
出張先	名古屋市中央区栄
出張の理由	セミナー「自治体財政 "超" 入門」に出席
出張者氏名	幸田 惠

出張の顛末
10：00～16：00　セミナー

【所　感】

改めて、財政の研修を受けようと思い参加する。

特に決算カードの読み方は大変勉強になった。

財政独特の用語についても、理解が進んで、歳入・歳出の全体像、基金の見方、地方債の見方、健全化判断比率による早期警戒のサインのつかみ、そして、なにより財政危機は市長の責任ではなく議会の責任であるという指摘は身が引き締まる思いがした。

備考

自治体財政"超"入門

決算カードからのアプローチ

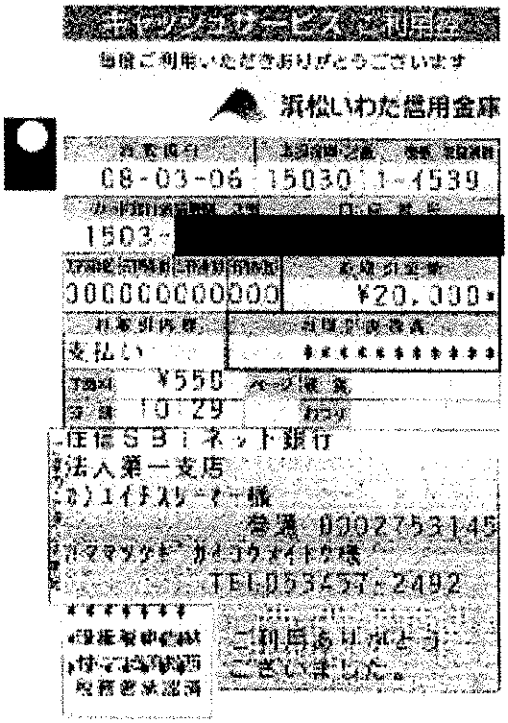
介藤本孝
地方議会研究会代表

（様式７）

支　払　証　明　書

		百	拾	万	千	百	拾	円
金　額			¥	2	0	5	5	0

但し　　セミナー受講料　3/29分（山崎議員）　　として



支払先　(株)Ｈ３０

受　講　料　　２０，０００円

振込手数料　　５５０円

合　計　　２０，５５０円

※別添、領収書有り

上記の金額を政務活動費として支払うことを証明します。

令和８年　３月　６日

会　派　名　　浜松市議会　公明[redacted]

代　表　者　　幸田　恵里子[redacted]

領収証

2026 年 3 月 6 日

浜松市議会 公明党 様

★ ¥20,000

但 2026/3/29 杉本先生【東京】決算カードでわかる！自治体財政"超"入門

研修会受講代として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会
〒221-0042
神奈川県横浜市神奈川区[redacted]
TEL 050-1089-9835

[redacted]

差出人: [redacted]
送信日時: 2026年3月17日火曜日 13:28
宛先: [redacted]
件名: Fwd: 受講確認について(地方議員研究会)_ 3/29杉本講師【東京】
添付ファイル: ★2026.2.28.3.1.7.8杉本先生8鹿児島博多京都広島.pdf; 無題の添付ファイル 00002.htm

iPhoneから送信

転送されたメッセージ:

差出人: 地方議員研究会 <[redacted]
日時: 2026年3月5日 14:27:53 JST
宛先: [redacted]
件名: 受講確認について(地方議員研究会)_ 3/29杉本講師【東京】

静岡県浜松市議会
山崎とし子 様

平素よりお世話になっております。

このたびは、お申込みありがとうございます。
お申込みいただきました内容を下記のとおりご確認申し上げます。
つきましては、お確かめのうえ、事前に受講料のお振込みをお願いいたします。
領収証は、セミナー終了後7-10営業日中にメールにて送付いたします。
※お振込み確認できた時点での、お席確保となります。

なお、今後のお申込みにつきましては、
最新情報を掲載しております新ホームページよりお申込みいただけますと幸いです。
各開催のチラシのご確認や、今後の開催予定も随時更新しております。

▼新ホームページはこちら
https://chihogiken.com/

【お申込み講座】
・2026/3/29 杉本先生【東京】決算カードでわかる！自治体財政"超"入門※一日通し 20,000円

領収証お宛名：ご本人様

ご請求金額：￥20,000

【 お振込み口座 】※2025年5月1日より変更になりました。
住信SBIネット銀行 法人第一支店 106
普通 2753145
名義 株式会社H3O (カ)エイチスリーオー
※お振込名義に自治体名、またはお申込みいただいた方の個人名の記載をお願いします。
※会派名でお振込をいただくことがありますが、全国的に同じ会派名が多数存在し、
※どなたからのお振込かわかりかねる例が多くございます。ご協力よろしくお願い致します。

その他、ご要望等ございましたらお気軽にお申し付けください。
どうぞよろしくお願いいたします。

【ご案内】
3月7日(金)・8日(土)開催の杉本講師による講座チラシを、本メールに添付しております。
ご関心がございましたら、ぜひご参加をご検討ください。

地方議員研究会 セミナー事務局
TEL: 050-1089-9835(平日9～12時、13～17時)
FAX: 050-6875-7448
メール：[redacted]
新ホームページ：https://chihogiken.com/

※2025年7月5日より電話番号、FAX、メールアドレスが変わりました。
※2025年5月1日より「株式会社H3O」へ法人名が変更になりました。
※新所在地 〒221-0042 神奈川県横浜市神奈川区浦島町362-28

お申込み後、一両日中に事務局より受講確認メールを送信いたします。

[redacted]

メール申し込み

chihogiken@h3o.works

FAX申し込み

申込書に必要事項を明記し、
参加される講座をお選びいただき、☑チェックを入れて
FAXで050-6875-7448宛にお送りください。

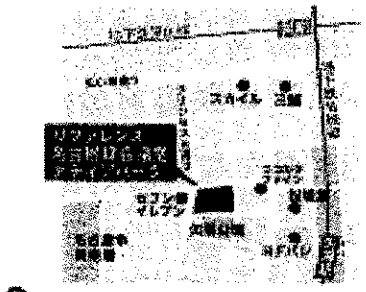
時間・講座内容 ＼ 開催場所/開催日	名古屋 3.14(土)	京都 3.15(日)	博多 3.20(金)	東京 3.29(日)
10:00 ▸ 16:00 決算カードでわかる！自治体財政"超"入門	☐	☐	☐	☑

開場時間は9時30分からになります。お時間前の来場は入室ができないことがありますのでご注意ください。

お名前	フリガナ ヤマザキ トシコ 山崎 とし子	議会名	浜松市議会（2名）
電話番号	[redacted]	FAX番号	(053) 457 -2493
メールアドレス	[redacted]		
領収書のご宛名	浜松市議会 公明党	※領収証はセミナー終了後、メールにて送付致します。	

名古屋

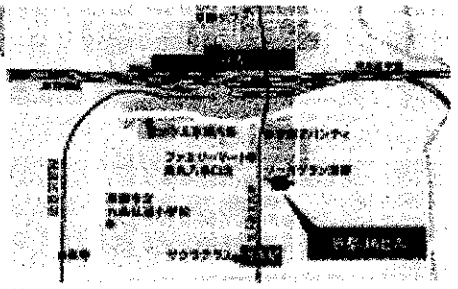
会場
リファレンス 名古屋貸会議室 ナディアパーク9F
〒460-0004名古屋市中区新3-18-1
ナディアパーク ビジネスセンタービル9F



地下鉄東山線「栄」駅[S7]/[S8]出口より 徒歩7分
地下鉄名城線「矢場町」駅[6番]出口より 徒歩5分

京都

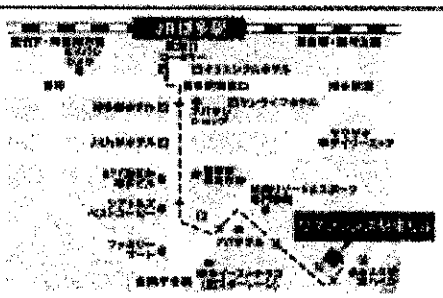
会場
京都JAビル
〒601-8585
京都市南区東九条西山王町1



JR京都駅 八条東口 徒歩5分 近鉄京都駅 八条口 徒歩5分
市営地下鉄「九条駅」京都駅 八条口 徒歩5分
九条駅 出入口1 徒歩4分

博多

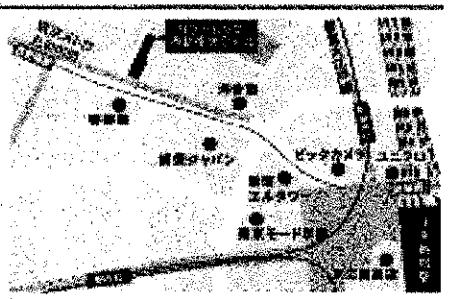
会場
リファレンス 駅東ビル
〒812-0013
福岡市博多区博多駅東3丁目16-14



JR博多駅筑紫口より 徒歩4分
博多イーストテラス（出スターレーン）方面へ向かい「アパホテル」角を右折。
左側ガラス張りのビル（1階コインパーキング）

東京

会場
リファレンス 西新宿大京ビル
〒160-0023
東京都新宿区西新宿7丁目21-3



東京メトロ丸ノ内線「西新宿」駅[1番]出口より 徒歩1分
都営大江戸線「新宿西口」駅[D4番]出口より 徒歩8分

受講料

■ 1日通し **20000円**(税込) / 友の会 会員は 特別価格 **1000円**(税込)

① キャンセルは7日前までのご連絡をお願いいたします。
受講料は受講確認メールに従って事前お振込みをお願いします。

お問合せ

地方議員研究会

TEL 050-1089-9835 FAX 050-6875-7448

[redacted]

住所 〒221-0042
神奈川県横浜市神奈川区浦島町362-28

動画郵送
サービス無し

＼決算カードでわかる！／
自治体財政"超"入門

名古屋 3/14(土)
京都 3/15(日)
博多 3/20(土)
東京 3/29(日)

10:00 ▶ 16:00

- 決算カードは"自治体の健康診断表"――まず最初に見るポイント
- 歳入の全体像――地方税・交付税・国庫支出金・地方債の役割
- 歳出の全体像――目的別・性質別で「使い道」を読む
- 収支の基本――形式収支／実質収支／単年度収支の違い
- 基金の見方――貯金が増えているのか、崩しているのか
- 地方債の見方――借金の"量"より内容の把握
- 健全化判断比率の入口――早期警戒のサインをつかむ
- 財政危機や破綻にならないポイント見えない"違和感"を見抜く
- 議会が押さえるべきチェックポイント
- 財政危機は市長の責任ではなく議会の責任。議会の仕事とはなにか？



講師 地方議員研究会事務局長
杉本 康介
すぎもと こうすけ

1980年、大阪府生まれ。
大阪市立大学大学院修了。行政評価制度と幸福度について研究。国家公務員を10年勤務後、全国の自治体を対象に議会制度や財政について講演、地方議員研究会設立に携わり、設立当初から各セミナーの企画立案、講師の招聘などセミナー事業全ての責任者。
また過去のセミナーの各会場で休み時間に財政やRESASミニ講座をしている関西弁のスタッフ。

通常価格
20000円

友の会 会員 特別価格
1000円

（様式 10）

令和８年　３月 31　日提出

（あて先）浜松市議会公明党
代表者　幸田恵里子

報　告　書

出張年月日	令和８年３　月 29　日　～　令和８　年　３月 29　日
出　張　先	リファレンス西新宿大京ビル
出張の理由	「決算カードでわかる！自治体財政超入門」セミナー受講のため
出　張　者 氏　名　印	山崎とし子

（出張の顛末）

自治体の健康診断表である決算カードの見方の説明を受け、地方税、交付税、国庫支出金、地方債の役割、など歳入の全体像と、目的別・性質別で、使い道を読む歳出の全体像を学んだ。議員としての質問の中身の重要性、住民の福祉の増進を進めていくための質問内容などの大切な考え方の教示を受けた。また、予算と決算審査への大事なポイントや、他都市の状況比較など講義を受け、議員の役割を確認した。特に議会質問についての重要なポイント説明には、反省と活用が必要だと感じた。
本市の財政状況を把握したうえでの、予算、決算審査に取り組みたい。

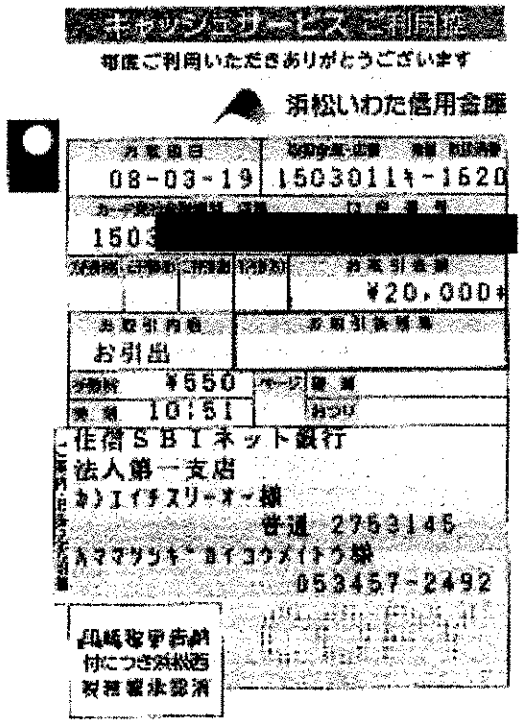
（備考）

（様式７）

支　払　証　明　書

		百	拾	万	千	百	拾	円
金　額			¥	2	0	5	5	0

但し　　セミナー受講料　3/29分（幸田議員）　　として



支払先　(株)Ｈ３０

受　講　料	２０，０００円
振込手数料	５５０円
合　計	２０，５５０円

※別添、領収書有り

上記の金額を政務活動費として支払うことを証明します。

令和８年　３月　19日

会　派　名　　浜松市議会　公[redacted]

代　表　者　　幸田　惠里子[redacted]

領収証

2026 年 3 月 19 日

浜松市議会公明党 様

★ ¥20,000

但 2026/3/29 杉本先生【東京】決算カードでわかる！自治体財政"超"入門

研修会受講代として
上記正に領収いたしました

地方議員研究会
〒221-0042
神奈川県横浜市神奈川区浦
TEL 050-1089-9835

差出人: 地方議員研究会[redacted]
日時: 2026 年 3 月 16 日 13:10:54 JST
宛先:[redacted]
件名: 受講確認について(地方議員研究会)_3/29 杉本先生【東京】

静岡県浜松市議会
幸田憲里子 様

平素よりお世話になっております。

このたびは、ホームページからのお申込みありがとうございます。
お申込みいただきました内容を下記のとおりご確認申し上げます。
つきましては、お確かめのうえ、事前に受講料のお振込みをお願いいたします。
領収証は、セミナー終了後 7~10 営業日中にメールにて送付いたします。
※お振込み確認できた時点での、お席確保となります。

なお、今後のお申込みにつきましては、
最新情報を掲載しております新ホームページよりお申込みいただけますと幸いです。
各開催のチラシのご確認や、今後の開催予定も随時更新しております。

▼新ホームページはこちら
https://chihogiken.com/

【お申込み講座】
・2026/3/29 杉本先生【東京】 決算カードでわかる！自治体財政"超"入門※一日通し 20,000 円

領収証お宛名:ご本人様

ご請求金額: ￥20,000

【 お振込み口座 】※2025 年 5 月 1 日より変更になりました。

住信 SBI ネット銀行 法人第一支店 106
普通 2753145
名義 株式会社H3O (カ)エイチスリーオー
※お振込名義に自治体名、またはお申込みいただいた方の個人名の記載をお願いします。
※会派名でお振込をいただくことがありますが、全国的に同じ会派名が多数存在し、
※どなたからのお振込かわかりかねる例が多くございます。ご協力よろしくお願い致します。

その他、ご要望等ございましたらお気軽にお申し付けください。
どうぞよろしくお願いいたします。

▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼
この度、緊急開催が決定いたしましたのでご案内申し上げます。
詳細は PDF を添付しておりますので、ぜひご検討いただけますと幸いです。

＼緊急開催！新人議員必修／
役所の仕組み・質問の組み立て方・財政の基本を学ぶ ZOOM 講座
（講師：川本先生）

地方議員研究会 セミナー事務局
TEL：050-1089-9835(平日 9～12 時、13～17 時)
FAX：050-6875-7448
メール：[redacted]
新ホームページ：https://chihogiken.com/

※2025 年 7 月 5 日より電話番号、FAX、メールアドレスが変わりました。
※2025 年 5 月 1 日より「株式会社H3O」へ法人名が変更になりました。
※新所在地 〒221-0042 神奈川県横浜市神奈川区浦島町 362-28

（様式10）

令和　8　年　3月　30　日提出

（あて先）　会派名　浜松市議会公明党
代表者　幸田　惠里子

報　告　書

出張年月日	令和　8年　3月　29日　～　令和　8年　3月　29日
出　張　先	東京都新宿区
出張の理由	決算カードでわかる！自治体財政入門の研修に参加
出　張　者 氏　　名	幸田　惠里子

（出張の顛末）

10：00～16：00の研修（リファレンス西新宿大京ビル　地方議員研究会）

＊本市の決算カードを提示された。予算書の見るべきところと、何を確認するかなど自治体の財政を知る視点がどこかを知ることができた。

地方交付税は、地方公共団体間の財源の不均衡を調整し、どの地域に住む国民にも一定の行政サービスを提供できるよう財源を保障するためのもので、地方の固有財源である。自治体財政のルールは赤字のならないことであり、予算の範囲内でしか使えないし、借金ができない。自治体のお金の使い道は自由であり、議会が決めている。財政健全化や指標は数値であり目的ではなく、住民の福祉の増進のためであり、貯金には意味はない。予算事前議決の原則がある中、国会の今回の予算審議を見ていても、国の予算が決められない事で地方への影響が出ることがわかった。コロナ化の時のような緊急事態の場合は長の専決処分ができること。また、予算が成立できない場合の暫定予算で事業の執行ができるようにすることなど、まずは制度を知ることが大事であることを改めて感じ、また今後の予算や決算審議に生かしていきたい。

（備考）

（様式6）

旅　費　支　払　証　明　書

出張年月日	令和8年　3月　29日　～　令和8年　3月　29日
出張先（目的）	東京都新宿区（自治体財政に関するセミナーに参加するため）

出張者氏名	幸田恵里子	山崎とし子		

旅　費　額　内　訳

項　目	金　額	備　考
交通費	24，780円	詳細は下記参照
日　当	3，000円	@　1，500円×2人×1日
宿泊費	0円	@　14，800円×人×日
お土産代	0円	
合　計	27，780円	

金　額		百	拾	万	千	百	拾	円
			¥	2	7	7	8	0

上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。

令和8年　3月　31日

会　派　名　浜松市議会　公明党[redacted]

代　表　者　　幸田　恵里子[redacted]

（署名又は記名押印をしてください。）

〈詳細〉

新幹線　浜松駅 ↔ 品川駅　24,060円　（1人　12,030円）

（行き/指定席　帰り/自由席　割引き有り）

地下鉄東京メトロ　　新宿駅 ↔ 西新宿駅　（360円(片道 180円)）×2名　720円

（様式６）

〈別紙　領収書添付欄　１〉

領収書

浜松市議会公明党　様

金額　¥24,065円
（消費税等込み：10%）

但し、業事業務として

上記金額を確かに領収しました

2026年3月29日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号：T3180001001828

ご利用いただきましてありがとうございます

[redacted]

[redacted]

領収書

・ご利用ありがとうございます。
・この領収書は大切に保存してください。

お取引内容：きっぷ　¥180※

上記金額を領収いたしました。
※　課税10%対象

ご利用日付　2026年03月29日
時刻　09時37分

伝票番号：24829
東京地下鉄株式会社
登録番号：T4010501022810
浜　新宿駅　券04発行

領収書

・ご利用ありがとうございます。
・この領収書は大切に保存してください。

お取引内容：きっぷ　¥180※

上記金額を領収いたしました。
※　課税10%対象

ご利用日付　2026年03月29日
時刻　09時37分

伝票番号：46453
東京地下鉄株式会社
登録番号：T4010501022810
丸　千代田駅　券05発行

領収書

・ご利用ありがとうございます。
・この領収書は大切に保存してください。

お取引内容：きっぷ　¥180※

上記金額を領収いたしました。
※　課税10%対象

ご利用日付　2026年03月29日
時刻　16時07分

伝票番号：23487
東京地下鉄株式会社
登録番号：T4010501022810
西新宿駅　券02発行

領収書

・ご利用ありがとうございます。
・この領収書は大切に保存してください。

お取引内容：きっぷ　¥180※

上記金額を領収いたしました。
※　課税10%対象

ご利用日付　2026年03月29日
時刻　16時07分

伝票番号：23486
東京地下鉄株式会社
登録番号：T4010501022810
西新宿駅　券02発行

（様式8）

令和8年3月18日

会 派 名　浜松市議会　公明党
代 表 者　代表　幸田　惠里子　　様

会 派 名　浜松市議会　公明党
氏　　名　　幸田　惠里子　[redacted]
（署名又は記名押印をしてください。）

出　張　届

下記により、政務活動のため、出張することになりましたので届け出ます。

記

1　出張者

幸田惠里子　　山崎とし子

2　期間及び出張先

令和8年3月29日(日)

東京都新宿区

3　目的

自治体財政に関するセミナーに参加の為

視察依頼書送付願

令和　年　月　日

浜松市議会議長　様

会　派　名
代表者氏名
（署名又は記名押印をしてください。）

上記のとおり、所属議員が政務活動のため、出張することになりましたので、視察先あての視察依頼書の送付をお願いします。

	科　目	相手先	摘　要	収入	支出
R7.5.1	広報費	(株)クリエイティブプロジェクト・ズーム	通信　春号印刷代等		152,680
R7.5.1	広報費	松下正行	4月分市内及び近接地旅費		1,591
R7.5.1	広報費	黒田　豊	4月分市内及び近接地旅費		481
R7.5.2	広報費	丸　英之	4月分市内及び近接地旅費		592
R7.5.3	広報費	浜松エフエム放送株式会社	4月分番組料金代		66,000
R7.6.2	広報費	幸田嘉里子	5月分市内及び近接地旅費		1,077
R7.6.2	広報費	黒田　豊	5月分市内及び近接地旅費		1,739
R7.6.3	広報費	松下正行	5月分市内及び近接地旅費		555
R7.6.6	広報費	浜松エフエム放送株式会社	5月分番組料金代・収録代		77,000
R7.6.6	広報費	(株)AZUドアポスト	通信 春号　ポスティング代		85,360
R7.7.1	広報費	黒田　豊	6月分市内及び近接地旅費		4,167
R7.7.2	広報費	丸　英之	6月分市内及び近接地旅費		222
R7.7.7	広報費	浜松エフエム放送株式会社	6月分番組料金代		66,000
R7.8.1	広報費	黒田　豊	7月分市内及び近接地旅費		333
R7.8.7	広報費	浜松エフエム放送株式会社	7月分番組料金代		66,000
R7.8.12	広報費	(株)クリエイティブプロジェクト・ズーム	通信夏号　デザイン印刷代		132,220
R7.9.1	広報費	山崎とし子	8月分市内及び近接地旅費		918
R7.9.4	広報費	(株)AZUドアポスト	通信夏号　ポスティング代		68,618
R7.9.4	広報費	浜松エフエム放送株式会社	8月分番組料金代		66,000
R7.10.1	広報費	黒田　豊	9月分市内及び近接地旅費		1,244
R7.10.3	広報費	浜松エフエム放送株式会社	9月分番組料金代		66,000
	広報費 集計			0	968,797

	科　目	相手先	摘　要	収入	支出
R7.11.4	広報費	黒田　豊	10月分市内及び近接地旅費		1,073
R7.11.6	広報費	幸田　真里子	10月分市内及び近接地旅費		1,140
R7.11.13	広報費	浜松エフエム放送株式会社	10月分番組料金・収録代		77,000
R7.11.26	広報費	(株)クリエイティブプロジェクト・ズーム	通信秋号　デザイン・印刷代		94,820
R7.12.1	広報費	黒田　豊	11月分市内及び近接地旅費		592
R7.12.3	広報費	丸　英之	11月分市内及び近接地旅費		670
R7.12.9	広報費	浜松エフエム放送株式会社	11月分番組料金・収録代		77,000
R8.1.5	広報費	松下　正行	12月分市内及び近接地旅費		740
R8.1.5	広報費	黒田　豊	12月分市内及び近接地旅費		407
R8.1.7	広報費	株式会社AZUドアポスト	通信秋号　ポスティング代		34,474
R8.1.16	広報費	浜松エフエム放送株式会社	12月分番組料金代		66,000
R8.2.2	広報費	黒田　豊	1月分市内及び近接地旅費		481
R8.2.5	広報費	山崎　とし子	1月分市内及び近接地旅費		555
R8.2.6	広報費	浜松エフエム放送株式会社	1月分番組料金代		66,000
R8.2.19	広報費	(株)クリエイティブプロジェクト・ズーム	通信冬号　デザイン・印刷代		98,670
R8.3.2	広報費	黒田　豊	2月分市内及び近接地旅費		1,377
R8.3.3	広報費	丸　英之	2月分市内及び近接地旅費		222
R8.3.3	広報費	松下　正行	2月分市内及び近接地旅費		1,554
R8.3.6	広報費	株式会社AZUドアポスト	通信冬号　ポスティング代		42,047
R8.3.6	広報費	浜松エフエム放送株式会社	2月分番組料金代		66,000
R8.4.1	広報費	幸田　真里子	3月分市内及び近接地旅費		777
R8.4.1	広報費	黒田　豊	3月分市内及び近接地旅費		1,236
R8.4.2	広報費	丸　英之	3月分市内及び近接地旅費		481
R8.4.2	広報費	松下　正行	3月分市内及び近接地旅費		814
R8.4.7	広報費	浜松エフエム放送株式会社	3月分番組料金・収録代		77,000
	広報費 集計			0	711,430

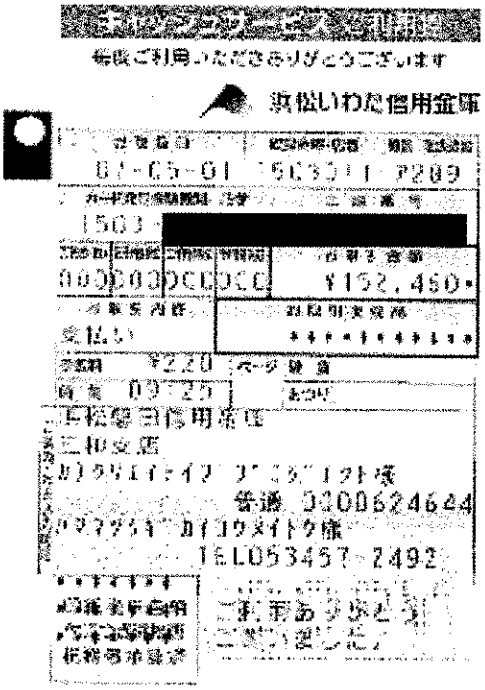
（様式７）

支　払　証　明　書

		百	拾	万	千	百	拾	円
金　額		¥	1	5	2	6	8	0

但し　　通信番号　データ変換・印刷代　　として

. 振込先　(株)クリエイティブプロジェクト・ズーム



デザイン印刷代　　１５２，４６０円
振込手数料　　２２０円
合　計　　１５２，６８０円

※別添、納品書・請求書・領収書有り

上記の金額を政務活動費として支払うことを証明します。

令和７年　５月　１日

会派名　浜松市議会　公明[redacted]
代表者　　幸田　恵里子[redacted]

（様式７）

〈別紙　領収書添付欄　１〉

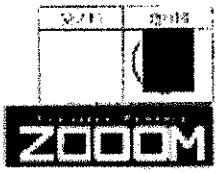
納品書

2025年05月01日

浜松市議会公明党　様

品　名：浜松市議会公明党通信 87号(A4)　データ変換 印刷費

下記の通り納品いたします。
（源泉徴収は含まれておりません）



株式会社クリエイティブプロジェクト・ズーム
〒430-XXXX 静岡県浜松市中区XX町923-11
TEL 053-XXX-XXXX

内　容	数量	単価	金額
浜松市議会公明党通信 87号(A4)　データ変換 印刷費（本市様）			
A4, 4Cカラー, マットコート90kg　ステアホス, 150部　市役所50部	9,000	7.7	69,300
浜松市議会公明党通信 87号(A4)　データ変換 印刷費（山崎様）	9,000	7.7	69,300
A4, 4Cカラー, マットコート90kg　スピアポスト, 150部　市役所50部			
			￥138,600

領　収　証　　№ 000094

浜松市議会公明党　様　　令和７年５月１日

¥138,600-

但し、浜松市議会公明党通信
87号データ変換、印刷費として
上記金額正に領収致しました



株式会社クリエイティブプロジェクト・ズーム
〒430-XXXX 静岡県浜松市中区XX町923-11
TEL 053-XXX-XXXX



〒430-8652
静岡県浜松市中央区
元城町103-2

浜松市議会公明党 様

請 求 書

2025年05月31日締



株式会社クリエイティブ[redacted]ーム
〒434-0036 静岡県浜松市[redacted]0-11
TEL.053-411-4[redacted]4589
登録番号[redacted]001514

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
下記の通りご請求申し上げます。宜しくお願い申し上げます。

取引銀行：静岡銀行 名塚支店 普通 0184255
浜松いわた信用金庫 三和支店 普通 0024044

合計 ¥152,460

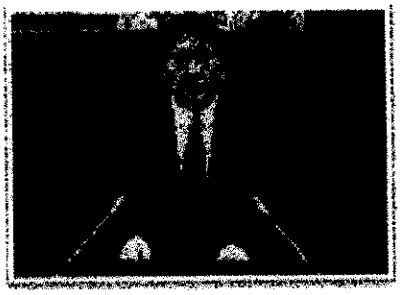
納入日	金額	品名
2025年6月2日	¥136,600	浜松市議会公明党通信 R7春号(A4) データ変換 印
本月御買上高小計	¥139,600	(納品書枚数:1枚)
消費税(10%)	¥13,860	
合計	¥152,460	

浜松市議会公明党通信

<令和7年春号>
発行：浜松市議会公明党
住所：浜松市中央区元城町10-2
連絡先：053-457-2492（代表 7番）

令和7年度一般会計予算賛成討論&起立採決可決!

令和7年3月24日(月)



賛成討論を行う 松下正行議員

30年間の総合計画第2期目の初年度にあたり、一般会計4,160億円と過去最大規模となり、地方創生を推進する市長のまちづくり、人口減少・仕事対策への予算案に賛成いたしました。



＜主な事業項目＞

＊ 重層的支援体制強化事業
＊ 女性に選ばれるまちプロジェクト事業
＊ こどもの権利擁護環境整備事業
＊ こども誰でも通園制度
＊ 帯状疱疹ワクチン予防接種任意接種助成の1年延長

提言・要望及び議会質問により盛り込まれた事業

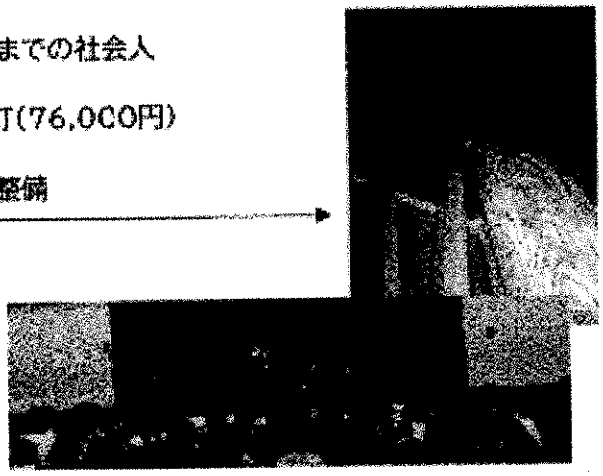
＊プレコンセプションケア普及啓発事業 事業費5,232千円
生や、健康づくりに関する正しい知識を習得し、年代にあわせた健康管理の重要性を基調講演や企業等による啓発ブースの展示などを通して学ぶ機会を提供する。
対象者 市民600人～800人の小学生～大学生、30代前半までの社会人

＊防犯灯設置維持管理助成事業 事業費156,363千円
・設置予定(助成額) 強化式579灯(22,400円)、独立式79灯(76,000円)

＊学校体育館スポットクーラー整備事業 事業費671,482千円
・小中学校140校で142体育館に各2台整備 市立高校は4台整備

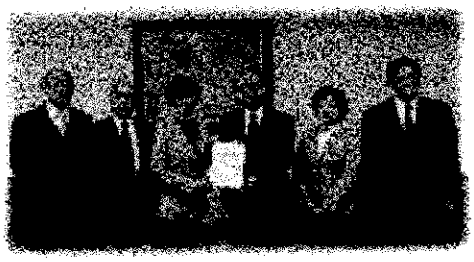
＊地震対策推進事業 事業費308,212千円
・建築物耐震診断・補強計画策定事業助成 91,059千円
・木造住宅耐震補強工事費助成 150,000千円
・感震ブレーカー整備費助成事業 3,000千円
・ブロック塀等耐震改修助成事業(補助金) 28,950千円

＊出張ランチタイムコンサート開催事業 事業費1,000千円
・会場、市内小学校、市内企業、公園等



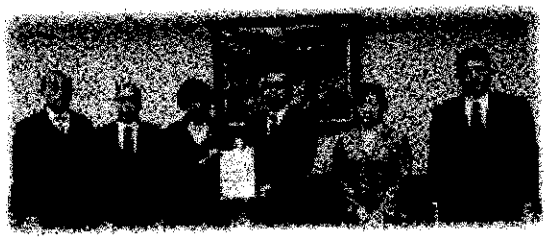
＊雨水流出抑制整備事業 事業費50,000千円
・校庭貯留 市内5校(神久呂小、上島小、飯田小、与進北小、伎倍小)に雨水流出抑制施設を整備。
・公園貯留 7公園のうち4公園が完了済み、今年度は1公園を整備

物価高騰対策 ＜緊急要望＞ 命を守る安全対策

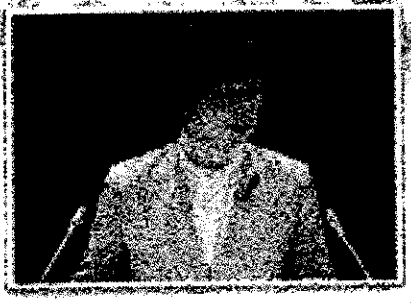


令和6年度補正予算等の国からの重点支援地方交付金の使い道について、特に物価高騰の影響を受ける市民への生活支援策や生活の安定・経済の成長とともに前進できるよう要望し、給食費・食材費の補助金・帯状疱疹ワクチンの助成金などの継続が実現しました。 令和7年1月16日(木)

令和7年3月24日、午後4時半ごろ、舘山寺町市道において軽トラックが女児4人の自転車の列に突っ込み、小学2年生の女児が1人亡くなった。
二度とこのような痛ましい事故を絶対に起こさせないためにも、早急に同様の道路環境の調査と安全対策を施すよう要望しました。 令和7年3月28日(金)



幸田えり子 市政報告



本会議場で質問する 幸田恵里子議員

浜松市議会2月議会 代表質問
令和7年3月7日(金)

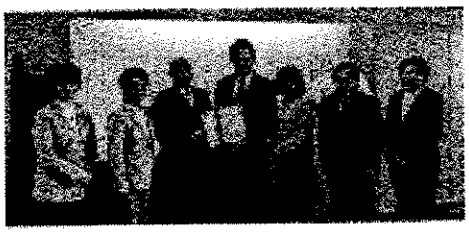
【質問内容】

1. 実効性ある基本計画に向けて
2. 将来のものづくり産業の行方について
3. こども・教育のライフステージに応じた支援について
4. 安全・安心・快適な上下水道基本計画について
5. 健康・福祉のニーズに応じた切れ目のない支援について
6. 地方自治の市民満足度を高める行政運営について

Q. 本市の若者のU・Jターン就職の促進の取組みについて
A. 小中高校生への地域企業の魅力発信と、大学生や特に若年層女性には本市にある希望する職種紹介など、SNSや動画を活用し配信していく。
Q. 学習支援事業の今後の取組みと多様なニーズに対応した教育環境について
A. 学習支援は対象年齢を高校生まで拡充する。専門職が学校現場に入ることで、一人一人の特性に応じた支援体制の充実を図っていく。
Q. 中学校卒業後の切れ目のない支援体制について
A. 高校生世代への発達支援の状況を把握できるよう、「発達障害者地域支援マネージャー」を新たに設置し、関係機関との連携体制を強化し、相談先と就労支援の情報体制の整備に取り組む。
Q. 多様化する福祉的支援体制における、CSW(コミュニティーソーシャルワーカー)の課題解決の取組みについて
A. CSWの増員を図り、生活支援コーディネーター業務を統合することで、複雑化する課題解決を図っていく。
Q. 定住化が進む外国人市民の安心・安全な暮らしに向けた防災対策について
A. 外国人防災リーダーの育成を実施し200名以上が参加する中、災害に必要な知識やノウハウを習得し、図上訓練や避難方法を学んでいる。災害時には外国人支援を行う拠点『災害時多言語支援センター』を設置する。

ペットと共生するまちづくり促進議員連盟が国会に要望

令和6年12月25日(水)

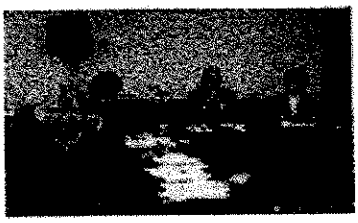


当会派が所属する議連で「社会問題化する多頭飼育崩壊への対応を求める要望書」を中田環境副大臣に提出し懇談する時間をいただいた。政令市でペットを飼う世帯がトップの浜松市にとって、多頭飼育で生活も崩壊している問題に対し、福祉的な視点を入れた解決策を見出し、動物ボランティアの市民と共に関係機関との連携の必要性を共有した。

浜松特別支援学校の保護者関係者との意見交換会

令和7年3月19日(水)

海岸に近い液状化する場所に障がいのある生徒が通学する特別支援学校を、同じ場所で改築することに対し、反対の立場からの保護者や教員関係者からの意見交換の場を設けた。この特別支援学校の学区から見ても、南の外れにあることや液状化の場所に高層の校舎を建てることはかえって経費が掛かるのではとの意見や、インクルーシブ教育の観点からも分散化できないのかなどの意見が出された。



浜松協働学舎根洗寮と副市長との懇談会

令和7年4月8日(火)



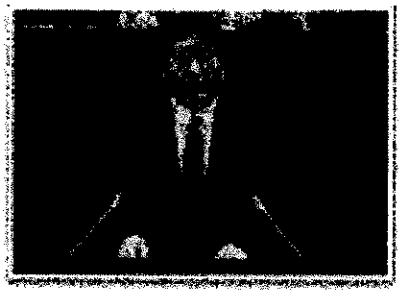
国は障がい者の地域移行を推進しているが、障がい者の地域での居住場所は限られているため、入所施設に頼らざるを得ない現状に。そこで入所施設を運営されている浜松協働学舎から、地域の社会資源を活用し地域の一員として生活し社会参加できる環境が提案され、そのプレゼンの場を設けた。

浜松市議会公明党通信

＜令和7年春号＞
発　行：浜松市議会公明党
住　所：浜松市中央区元城町103-2
連絡先：053-457-2492（市役所7階）

令和7年度一般会計予算賛成討論&起立採決可決!

令和7年3月24日(月)



賛成討論を行う　松下正行議員

30年間の総合計画第2期目の初年度にあたり、一般会計4,160億円と過去最大規模となり、地方創生を推進する市長のまちづくり、人口減少・仕事対策への予算案に賛成いたしました。

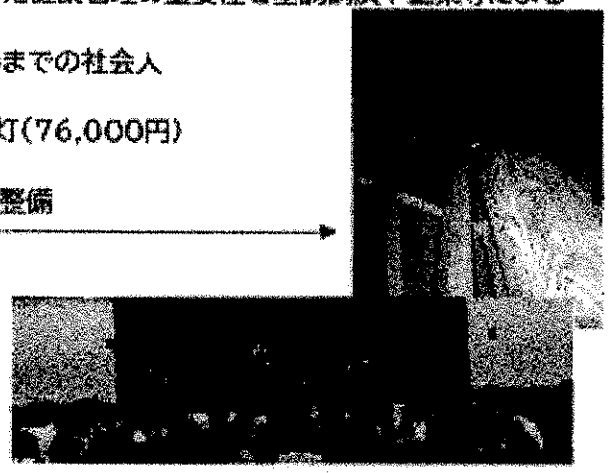


＜主な事業項目＞

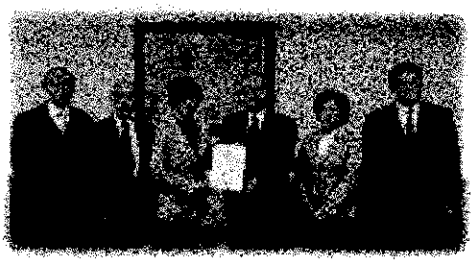
＊　重層的支援体制強化事業
＊　女性に選ばれるまちプロジェクト事業
＊　こどもの権利擁護環境整備事業
＊　こども誰でも通園制度
＊　帯状疱疹ワクチン予防接種任意接種助成の1年延長

提言・要望及び議会質問により盛り込まれた事業

＊プレコンセプションケア普及啓発事業　事業費5,232千円
　性や、健康づくりに関する正しい知識を習得し、年代にあわせた健康管理の重要性を基調講演や企業等による啓発ブースの展示などを通して学ぶ機会を提供する。
　対象者　市民600人～800人の小学生～大学生、30代前半までの社会人
＊防犯灯設置維持管理助成事業　事業費156,363千円
　・設置予定(助成額)　強化式579灯(22,400円)、独立式79灯(76,000円)
＊学校体育館スポットクーラー整備事業　事業費671,482千円
　・小中学校140校で142体育館に各2台整備　市立高校は4台整備
＊地震対策推進事業　事業費308,212千円
　・建築物耐震診断・補強計画策定事業助成　91,059千円
　・木造住宅耐震補強工事費助成　150,000千円
　・感震ブレーカー整備費助成事業　3,000千円
　・ブロック塀等耐震改修助成事業(補助金)　28,950千円
＊出張ランチタイムコンサート開催事業　事業費1,000千円
　・会場、市内小学校、市内企業、公園等
＊雨水流出抑制整備事業　事業費50,000千円
　・校庭貯留　市内5校(神久呂小、上島小、飯田小、与進北小、伝馬小)に雨水流出抑制施設を整備。
　・公園貯留　7公園のうち4公園が完了済み、今年度は1公園を整備



物価高騰対策　＜緊急要望＞　命を守る安全対策



令和6年度補正予算等の国からの重点支援地方交付金の使い道について、特に物価高高騰の影響を受ける市民への生活支援策や生活の安定・経済の成長とともに前進できるよう要望し、給食費・食材費の補助金・帯状疱疹ワクチンの助成金などの継続が実現しました。　令和7年1月16日(木)

令和7年3月24日、午後4時半ごろ、舘山寺町市道において軽トラックが女児4人の自転車の列に突っ込み、小学2年生の女児が1人亡くなった。
二度とこのような痛ましい事故を絶対に起こさせないためにも、早急に同様の道路環境の調査と安全対策を施すよう要望しました。　令和7年3月28日(金)

